



「ストップ・ザ・無縁社会」
 広がれ! 全県キャンペーン
<http://stop-muen.jp>

「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンの最新情報や、支え合いのメッセージをお伝えします。

TOPICS

全県キャンペーンの幹事会を開催しました!

6月21日、各幹事団体より11人のご出席をいただき、全県キャンペーン推進協議会の幹事会を県福祉センターで開催しました。

冒頭に、兵庫県社協会長の交代に伴い、吉本知之会長が代表幹事に選任されました。

就任あいさつでは、「今年度より新たなステージでのキャンペーン展開となる。『ニッポン一億総活躍プラン』における『地域共生社会の実現』や、兵庫県の地域創生戦略にも『多様性と連携』が基本とされるなど、我々が目指す支え合い社会に通じるものだと考えている。『認め合い ともにつながり 支え合う みんなでつくる ひょうごの福祉』のスローガンが県民の皆さまに浸透し、いかに実践活動につなげていけるか。支え合いの気運が高まってきている。今後もこの活動を粘り強く進めることが大切である」と話されました。

続けて、平成27年度の事業報告・決算と、平成28年度事業計画・予算の協議を行いました。

出席者から出された主な意見

- 福祉以外の場面で、キャンペーンをPRしていくことも一つの方法ではないか。
- 助成金を有効に使ってもらえるように、きちんと現場の意見を反映することが大切。

協議の結果、平成28年度は幹事団体の取り組みを集約・発信し、推進団体と共に、より具体的にキャンペーンを広げていくことが確認されました。



「コミュニティカフェ」開設応援事業のご案内 ～地域の居場所づくりを応援します～

地域社会では、社会的孤立を背景にさまざまな生活・福祉課題が生じ、住民が主体となった見守りや支え合いの活動が展開されています。

本会では、兵庫県の「ふるさとひょうご寄附金」を活用し、住民同士の交流や支え合いの拠点となる「コミュニティカフェ」の開設を応援する助成事業を始めます。

助成は、総額200万円。コミュニティカフェを開設する際に必要な経費や、開設に向けた講座等の開催経費に対して行います。

詳細は後日、本会および市町社協を通じてご案内いたします。



※写真はイメージです

協賛事業を募集しています

「ストップ・ザ・無縁社会」の趣旨に合致する事業がありましたら、協賛事業として本紙面およびホームページで広報いたします。

キャンペーンの取り組みを全県域に広げていくために、ぜひお知らせください!

※専用ホームページ(<http://stop-muen.jp>)からダウンロードできる「参画同意票」によりご連絡ください。

これまでの協賛事業の様子



Ricoの夏まつり



第6回はっぴ〜カーニバル